

さいと まちねた

わたしたちのまちで行われているボランティア活動やまちの情報を紹介する
「さいとのまちねた」コーナーです。
今回は、大好評・彩都の里山の生きものたちを紹介します！

里山の
生きものたち



初冬の森の小さな輝き

彩都の里山・鉢伏山の生きものを紹介するシリーズ。

コロナ禍の街をちょっと離れて、
すぐそこにある初冬の山へ—。
木の葉や実の小さな輝きが季節の移ろいを
告げています。

彩都の里山にはたくさんの
生きものがいるね。
探偵気分で
見てみよう！



初冬の鉢伏山は、秋の名残の色と冬の冴えざえとした気配につつまれています。澄みきった空気！ 市街はウイルス感染の不安がいっぱいでも、ここなら思いっきり深呼吸できますよ。

野生の動植物に詳しい前田誠祥さん（岩阪自治会副会長・鉢伏山森づくりの会会員）の写真と解説で、色とりどりの木の葉や実に思いをはせ、コロナに閉ざされがちな心を和ませてください。



サネカズラの実

別名ピナンカズラ（美男葛）、常緑つる性木本の一種。つるは軟らかいので、籠材や縄の代用とされた。赤く熟した果実の乾燥したものは南五味子（なんごみ）といい、生薬となる。



イヌホオズキの実

別名バカナス。有毒植物であるが、漢方では龍葵（りゅうき）として、癌細胞の抑制作用があり治療に用いられる。



チャノキの花

チャノキ（茶の木）は、ツバキ科ツバキ属の常緑樹で、栽培される以外に山林で見かけることが多い。山里の人家周辺では、自然林にも入り込んでいる例がある。



ヨメナ

ヨメナはキク科の多年草で、道端で見かける野菊の一種である。



アラカシのドングリ

西日本では最もよく見かけるドングリ。12月でもドングリを落している。



サルトリイバラの紅葉と実

サルトリイバラ科の多年生植物。別名、山帰来（サンキラ）の根茎は薬用にされる。四国地方など西日本の地域では、葉で菓子や柏餅を包む風習があり、大阪でもたまに見ることがある。



クリの黄葉

ブナ科クリ亜科に含まれる属の一つで、花崗岩質の酸性土壌を好み、繩文時代から食され、戦国期から近世には勝栗として重宝された。この辺りでは山に自生するものを栗子といつ。



コバノミツバツヅジの紅葉

ミツバツヅジより葉が多少小さいため、この名がある。鉢伏山では4~5月に薄紫色の美しい花をつける。紅葉も目を見張るものがある。



ヒサカキの実

ヒサカキ属の常緑小高木で、墓・仏壇へのお供えや玉串（棒が手に入らない関東地方以北）など、宗教的な利用が多い。茨木でも使用されている。



ヤブツバキのつぼみ

東北以西の暖地に生育する常緑の小高木で、照葉樹林（シイ・カンタ）の代表的な種である。



ヤブツバキの実

ツバキの種は油を大量に含んでおり、ツバキ油が採取される。灯明、薬、化粧などに使用され、重要な油用植物であった。



マユミの実

ニシキギ属の落葉低木で、別名ヤマニシギ（山錦木）とも呼ばれる。秋に果実と種子、紅葉を楽しむ庭木として親しまれ、盆栽に仕立てられる。



ヘクソカズラの実

アカネ科ヘクソカズラ属の蔓性多年草で、藪や道端などに生える雑草。別名ヤイトバナ、サオトメバナとも呼ばれる。干して水分を飛ばした果実は、薬用としてしもやけ、ひび、あかぎれなどに、また開花期の全草を天日乾燥したものは生薬となる。



カラスウリの実

ウリ科の植物で、林や藪の草木にからみについて成長する。別名、玉草（たますさ）、キツネノマクラ、ヤマウリなど。



じつに興味深いぞ！



「鉢伏山森づくりの会」ボランティア募集中！

活動日：毎月第2・第4土曜日午前中時間があるときだけの参加でOK！

連絡先：090-1898-8379 真並（しんなみ）までお気軽に！

ホームページ <https://www.saito-machikyo.com/鉢伏山/>

編集・制作・発行

茨木市地域自治組織

彩都西小学校区まちづくり推進協議会

●この冊子についてのお問い合わせや
ご意見につきましては、各組織代表者まで
お願いいたします。

彩都西小学校区まちづくり推進協議会 構成団体

- 彩都西自治会協議会 ●彩都西小学校PTA ●彩都西地区福祉委員会
- 彩都西コミュニティセンター管理運営委員会 ●彩都西地区自主防災会
- 茨木防犯協会 彩都西支部 ●彩都シニア俱乐部「き・ら・り」
- 民生委員児童委員・主任児童委員 ●彩都西小学校区青少年健全育成運動協議会
- 彩都西小学校区放課後子ども教室 ●彩都西中学校区青少年健全育成運動協議会

GOOD DESIGN AWARD
2018年度受賞



大阪府 新型コロナ警戒信号 「赤色」点灯中です。

2021年1月10日現在

自分を守ることは、
自分の大切な人を
守ります！

だより
まさづくり
さいと

Vol. 9
令和3年1月



この冊子は、彩都西小学校区まちづくり推進協議会(まち協)が編集・製作し、各家庭に無料で配布しているものです。



第9号

2021年1月16日発行

●年2回発行予定



会長 あいさつ

あけましておめでとうございます。

昨年、年初より新型コロナウイルスの感染が国内外で拡大し、多くの人々の生命、健康そして生活、経済に甚大な被害を及ぼしています。欧米ではワクチンの接種が始まりましたが、日本では第三波が襲来し、大阪府では先月より「レッドステージ1(非常事態)」となっています。まだまだ終息の時期、ワクチンや治療薬の時期等がなかなか見通せない状況にあります。引き続き、新型コロナウイルスと共に存するしかない現状、いわゆる「With コロナ」におきましては一人ひとりが「新しい生活様式」を実践していただき、この難局を早く乗り越えるため皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

彩都西小学校区まちづくり推進協議会(まち協)は、今年も構成団体が住み良いまちづくりをめざして横つながりで集まり、情報交換、まち全体で取り組むべき課題や問題の協議、さいとまちづくりだより、ホームページからの情報発信および各種イベントへの支援を行い、彩都西まちづくり憲章、2018グッドデザイン賞に恥じない持続可能なまちづくりを推進してまいります。

彩都西小学校区まちづくり推進協議会(まち協) 会長 松本 和久

新型コロナウイルス対策

実践、スマートライフ。

感染を防ぎ、新たな日常を生きるために

正確な情報、事実の元、適切な予防を行い、自分自身と周りの人を守りましょう。
お近くの保健所の助言に従ってください。

- 1 密集・密接・密室を避ける
- 2 安全な距離を保つ
- 3 こまめに手を洗う
- 4 室内換気と咳エチケット
- 5 接触確認アプリをインストール



会長 あいさつ

あけましておめでとうございます。

平素は、自治会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、年初よりのコロナ禍において、彩都西自治会協議会の定例会が開催できない月もありましたが、メール会議にて活動を止めることなく継続してまいりました。この間、7月にシエリア彩都自治会が、9月にグランドパレス彩都あさぎ自治会が発足し当協議会に加入され、14自治会となりました。

会は会員相互の親睦を深め、相互扶助により、市民生活の向上を図り、明るい住みよいまちとする目的として、彩都西まちづくり憲章を遵守し、一致団結して新型コロナウイルス感染防止対策等、地域の諸問題に取り組んでまいります。

彩都西自治会協議会 会長 松本 和久

彩都西自治会協議会(14自治会)

- | | | | |
|-------------------|-------------------|----------------|-------------------|
| ● ジオ彩都みなみ坂自治会 | ● ガーデンビレッジあさぎ自治会 | ● 彩都あさぎ6丁目自治会 | ● 岩阪自治会 |
| ● 彩都あさぎ自治会 | ● 彩都あさぎ4丁目自治会 | ● ジオ彩都のぞみ丘自治会 | ● 彩都やまぶき3丁目自治会 |
| ● ア・ディ彩都団地管理組合自治会 | ● 彩都あさぎ5丁目南自治会 | ● 彩都やまぶき4丁目自治会 | ● ジオ彩都プレミアムテラス自治会 |
| ● シエリア彩都自治会 | ● グランドパレス彩都あさぎ自治会 | | |

彩都西自治会協議会よりのこれまでの要望事項

これまで会員各位のご尽力により、当初からの要望でありました中学校の早期開設、市役所方面への路線バスの運行、コミュニティセンター・図書館の開館、郵便局の開設、危険箇所の信号機・横断歩道の設置、警察官立寄所および防犯カメラの設置・稼働が実現しました。しかし、交番設置はまだまだハードルが高く、更に多くの会員の総意が必要です。

よりよいまちづくりのため、引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。



彩都西地区福祉委員会

ご挨拶

令和二回目のお正月を皆様どのようにお迎えでしょうか。

昨年中はコロナ禍で止む無くほぼ全ての活動は自粛となってしまいました。

先行き不透明な状況下ではありますが、先ずは感染拡大防止に努めましょう。福祉委員会は茨木市社会福祉協議会とも連携し必要な対策を考えながら、活動再開を目指していきます。どうぞご支援とご協力を宜しくお願いします。

また「人生100年時代」です。当委員会では共に活動する仲間を募集しております。お近くの委員まで気軽に声をかけてください。

彩都西地区福祉委員会
委員長 川口 敏之



敬老会

第16回「敬老会」は9月20日に彩都西小学校で開催の予定でしたが、新型コロナ感染拡大により感染リスクが高まることから参加者の健康・安全面を第一に考えて中止になりました。毎年彩都西中学校の吹奏楽部の楽しい演奏やイベントを楽しみにされていた方は申し訳ありませんでした。

568名のご招待対象者様には、8月下旬にご出席のお土産品に代えて商品券(写真)ならびに記念品としてエコバッグ(写真)を、中止案内状とともに福祉委員からお届けさせていただきました。

また、金婚祝賀式ご列席予定の7組の方には、9月上旬にご自宅へ茨木市からの寿詞と茨木市社会福祉協議会からのお祝い品(写真)を自治会選出福祉委員と川口委員長とでお届けしました。



賛助会員の募集

2021年度茨木市社会福祉協議会「賛助会員」の募集を3月に行います。

賛助会費は福祉活動を行うための貴重な財源となっています。

皆様のご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。

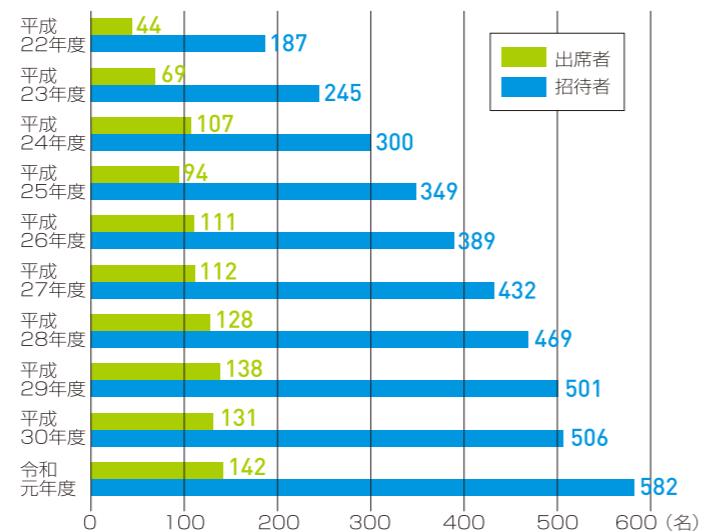


個人会費 1口	… 年額 500円
特別会費 1口	… 年額 1000円
法人会費 1口	… 年額 5000円 (何口でも結構です)

彩都西地区福祉委員会キャッチフレーズ
**ふれあい
えがお
さいとにし**

令和3年度の招待者対象年齢は72歳以上の方です。

敬老会のご招待者数とご出席者数の推移(過去10年間)



いきいきサロン

マスクの着用・うがい・手洗い等コロナ感染予防対策をとっておられることでしょう。早くサロンが開催出来るよう願っています。

来年度に向けて、楽しいサロン企画したいと思います。昨年度より予定していた講座として「認知症のこと学ぶ」「元気いばらき体操」「歯科医師による講話」。そして、昔なつかしい歌・ディスコンゲーム・ビンゴゲーム。勿論、おやつや食事会もありますよ。ぜひ参加ください。サロンで会いましょう!



2017年撮影



2018年撮影



2019年撮影



2019年撮影



2019年撮影



2020年1月撮影

子育てサロン(いっしょにあそぼう)

月1回程度開催の「いっしょにあそぼう」!彩都西コミセンに集う入園前のお子さんと保護者の皆様。保育士の優しい指導で季節ごとの親子作品作りや遊具で楽しい時間を過ごします。保護者同士の育児の情報交換や保健師・ソーシャルワーカー等への相談も気軽にできます。身長・体重等も測れます。早く新型コロナウイルスが収束し、親子で安心してワイワイ楽しく遊べる日が一日も早く戻って来ますように!



2017年撮影



2018年撮影



2019年撮影



2018年撮影

収穫祭

新型コロナの収束を信じて5月に有志で植えた苗が、農園部会の方々のお世話により見事に生育して10月に収穫の時期を迎えました。しかしながらコロナは収まらず毎年地域のお子さんを招いて楽しんでいただいている「収穫祭」は残念ながら中止となりました。

10月18日に都合のつく25名の福祉委員が感染予防対策を講じたうえ、農作業としてサツマイモ掘りを実施しました。

収穫したサツマイモは地区内の保育園にお届けし、秋の味覚として園児たちに味わってもらいました。



本年度、下記の行事は中止しました

●コミセンまつり ブース内で広報活動パネル展示

●ふれあいサロン(彩都夏まつり)ブース内で休憩スペースと冷茶提供

彩都西地区自主防災会



自主防災会からメッセージ

いつもお世話になっております。防災会小澤です。皆様いかがお過ごしでしょうか。

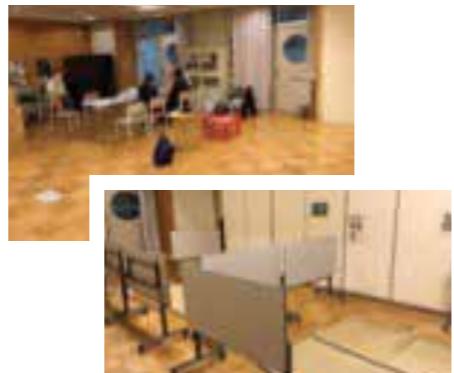
防災会も今期は状況に合わせながら活動しております。防災訓練につきましては感染症に対応した内容で、防災会役員は避難所開設の訓練、自治会員様につきましては実施範囲を自治会様にて判断して頂き実施することができありがとうございました。地震災害は予知出来ませんが平時の備えで減災は可能です。ご家族単位で災害時の行動確認と在宅避難なども想定した備えをよろしくお願ひいたします。今後とも防災会活動にご理解ご協力をよろしくお願いしますとともに社会全体が気遣いのあるエチケットで平安な日々に一日でも早くなりますよう頑張りましょう。

彩都西地区自主防災会
会長 小澤 俊也

令和2年はコロナ禍での避難所開設となりました。

令和元年は3回 延べ4日間の避難所開設でしたが、令和2年は6回延べ8日間、避難所を開設いたしました。コロナ禍での開設となり避難者と運営側スタッフの身を守るために、避難者の体調確認、密集・密接にならないよう考慮した避難所レイアウトや定期的な室内の換気を行いました。避難所閉所時には使用した机などの備品、部屋入り口ドア等施設の消毒・滅菌を行いました。

開設理由	日時(彩都西小学校)	避難者数	対応市職員	対応防災会
大雨注意報	7/6 20:00 ~ 7/7 6:00	なし	4名	6名
大雨警報	7/8 5:00 ~ 7/7 12:00	7名	4名	3名
大雨警報	7/9 8:00 ~ 7/9 16:00	1名	3名	3名
大雨警報	7/9 21:00 ~ 7/10 8:00	なし	2名	4名
大雨警報	7/11 8:00 ~ 7/11 12:00	2名	2名	5名
大雨警報	7/14 12:00 ~ 7/14 15:00	なし	2名	2名



令和2年8月2日(日) 感染症に対応した避難所運営説明会に参加しました

茨木市危機管理課主催のコロナ禍における避難所運営説明会に、防災役員4名、避難所担当の市職員6名が参加しました。説明会の内容は下記の通りです。

- ①体調確認ワーク
- ②避難所レイアウト
- ③段ボールベッド組み立てワーク
- ④感染症予防物品の確認
- ⑤一般・体調不良・濃厚接触者の専用スペースや防護服の脱着ワークなど

この説明会で学んだことは防災委員に水平展開し、避難所運営に役立て参ります。



令和2年11月29日(日) コロナウイルスを考慮した防災訓練を行いました

今年は新型コロナウイルス感染症の影響を受け催事諸行事が中止となっていましたが、自主防災会はコロナ禍の状況に合わせた、今だからこそできる防災訓練を11月29日に各自治会・地域諸団体・茨木市危機管理課のご協力のもとに実施致しました。

内容としましては自治会員、自治会、自主防災会毎にそれぞれ下記テーマにて行っております。

- 自治会員 :家庭での防災対応について
- 自治会 :感染症に対応した安否確認について
- 自主防災会 :感染症に対応した避難所開設について

防災訓練は参加された皆様方のお陰で予定通りに終えることができました。ありがとうございます。今後とも防災訓練にご協力・ご支援のほどよろしくお願い致します。

各家庭での防災への対応について(再確認と見直し)

これまで実施して頂いております日頃の防災対応について、茨木市配布の防災ハンドブックや茨木市のHPなどを参考にして頂き、右記の7項目の内容を再確認して頂きました。対応に不備な箇所があれば見直しをお願い致しました。

訓練を通して有事の際の備えが、より一層向上されたことと思います。



皆さん
大丈夫
ですか~

各自治会での感染症に対応した安否確認について

各自治会で9時に緊急防災組織を編成して頂き、その後自治会の実情に合った形で1時間かけて安否確認をして頂きました。3年前の安否確認は30分間で実施して頂きました。結果は下記の通りで安否確認件数は増加しています。今回の安否確認で抽出された問題点は各自治会で改善をお願いして参ります。

調査項目	平成30年	令和2年
調査戸数	717戸	1007戸
安否確認戸数	634戸	672戸
安否未確認戸数	91戸	339戸
安否未確認人数	290人	423人

自主防災会での感染症に対応した避難所開設について

防災役員・地域諸団体の専門委員・市役所職員の31名が参加しました。9時半に彩都西小学校体育館に集合し、3つのグループに分かれて20分ずつ交代して①避難所内区分け訓練 ②備品内容確認訓練 ③簡易トイレ・段ボールベッド組立て訓練を実施しました。その後全員でゾーニングシートに基づき一般避難者や体調不良者、感染者及び濃厚接触者毎の避難場所の確認を行いました。参加者全員が全ての訓練を真剣に取り組んで頂き、今後の避難所開設に有用な訓練になったと思います。





彩都シニア俱楽部「き・ら・り」

彩都シニア俱楽部「き・ら・り」は、設立15年が過ぎ、現在(2020年10月末)176名の会員を擁しており、それぞれの会員は、年間6回ほどの定期行事と11あるサークル活動に参加することで、日常の生活に楽しみを見つけて、生きがいを感じながら日々をエンジョイされておられます。しかしながら今年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けまして、3月から5月まで全ての活動を中止しておりましたが、6月より一部のサークル活動の再開と、運営を担う世話人会の活動も再開しております。ただ、年度初めに計画しておりました今年度の多くの行事は、全て中止しております。

一方、活動を中止している間、人との繋がりが生活に潤いを持たせて、また生活に生きがいを持たせることを改めて再確認された方々も多くおられました。ここに人との繋がりを大事にする「き・ら・り」の活動の大切さが認識された機会ともなりました。

しかしながら、こういったシニアの活動組織の存在は、現在の時代と合わなくなってきたと感じておられる方が多くなり、大阪府及び茨木市でもシニア俱楽部の組織化率は年々低くなっています。

このような背景をもとに、改めて「人との繋がり」の重要性即ちシニア俱楽部的存在の貴重さと活動の重要性をご紹介いたします。

人の繋がりは、日常生活に潤いを持たせて、健康寿命を延伸させます!

1 シニア俱楽部の組織化率：2019年度調査(会員数の65才以上人口対比)

右表に示しますようにシニア俱楽部の組織化率は大変低いものがあります。この原因は幾つか挙げられますが、そのうちの1つは、多くの世代に共通的にみられる「組織的活動への抵抗感」と考えられています。即ち他人と交わることに抵抗があり、個人活動に重きを置く現時代の流れと言えます。因みにここ彩都西地区では、18.2%と大阪府の平均と比べて高くなっています。

2 人の繋がりの大切さ

シニア層にとって新しいことに意欲的に取り組むには、心身が健康なことがより重要となります。

一方、新しいことに意欲的に取り組むことは、また心身を一層健康に導いてくれます。即ち正のサイクルが生まれることになります。しかしながらこの正のサイクルを回すにも、方法によって効果が大きく異なります。多くの研究結果は、「**1人の単独運動あるいは行動より、複数そしてネットワーク内の行動が健康寿命を延伸させる**」と報告しています。

3 シニア俱楽部への誘い

このように「き・ら・り」に参加して、多くの会員と一緒に行動することは、まさしく「ネットワークの行動」をすることになります。現在11あるサークルにぶらりと自由に参加することで健康寿命を延伸させましょう。次ページの実際の会員の生のコメントをご覧いただき、その効果の高さを改めてご理解いただければと思います。

「き・ら・り」は、多種多様の活動を通じて、人間関係を育む機会を設けることで、生活を楽しむ意識を築いていきます！

新しく入会された会員の声です。 テーマ：「き・ら・り」と私

中村 恵子さん

入会：2019年7月、所属サークル：麻雀クラブ、歩こう会、カラオケ同好会

私が彩都に引っ越ししてきたのは11年前です。時々ご近所の方から「歩こう会」に参加しませんか?と声を掛けて頂いていました。ただ当時、ガーデニングに夢中でしたし、近所に娘達家族もいましたので、孫を預かり、忙しくしていました。

2018年、主人が単身赴任を終えて彩都に帰ってきたのを機に、「き・ら・り」の麻雀、カラオケ、歩こう会に入りました。麻雀は、冷や汗ばかりかいて楽しむどころではありませんでしたが、リーダーの方が声を掛けて下さり、初心者の私に皆さんも親切にして下さって、また行ってみたいと思い、そのうち麻雀の来る日が楽しみになっていました。主人も麻雀、卓球、歩こう会に入会しました。

「き・ら・り」を通じて交流の場が広がっていき、楽しい日々となりました。「歩こう会」で行った五月山公園。「バス旅行」で行った近江八幡水郷巡り。スタッフの人達が準備をして下さり、参加された方全員を楽しませてくれました。思い切って「き・ら・り」に入会して良かったです。

これからも皆さんと楽しく年を重ねていけたらと思います。

曾根 志夫さん

入会：2019年7月、所属サークル：歩こう会、麻雀クラブ

私は76歳、2019年4月、この彩都のマンションに妻と共に越してまいりました。そもそも彩都に来たきっかけは2018年に関西を襲った地震や台風などです。42年間過ごした所を仕方なく離れることになり少し寂しさもありました。

マンション暮らしでは人間関係の希薄さにより、以前のところでは長く住んだ関係で友人、知人、近所付き合いなどで充実した日々を送っていたことに気付かされ、寂しさが現実のものになりました。

そんな時に彩都シニア俱楽部「き・ら・り」の存在を知り、サークル活動の中で自分のできるものは何かを検討し、まず「歩こう会」に参加、次に「麻雀クラブ」にも参加し、少しずつ近所で挨拶をしたり、話をしたり、友人も増え、昔の人間関係を取り戻すきっかけになりました。

今後の老後も含め、日々楽しく充実した生活を送っていることに感謝しています。

島田 ひろ子さん

入会：2019年12月、所属サークル：卓球クラブ

母と同居の為2007年に引っ越しきました。定年退職後、彩都に馴染めず悶々とした毎日を送っていましたが、ふとしたきっかけでダイビングにはまり、楽しい日々を送るようになりました。主人はいつも留守番です。

その後、主人も定年退職し、趣味も無く毎日を過ごしていましたが、彩都シニア俱楽部「き・ら・り」がある、と教えて頂き卓球クラブに入会させて頂きました。

主人の楽しそうな様子を見て、未経験の私も入会させて頂きました。皆さんの中ではつらつとした練習風景を見ていると、私にも出来るか不安でしたが親切にして頂き、今では楽しく練習をしています。

特に主人にしごかれています。これからの老後生活も主人と同じ趣味を持つ事で会話も弾み、増えますし入会して良かったです。今では趣味が海から陸に変わり楽しんでいます。「き・ら・り」に感謝です。



茨木市立彩都西小学校区
放課後子ども教室 (ホウカゴクラブ さいとにし)

皆さん
の笑顔を
楽しみにしています。

収束と終息を願い、
実行委員の力を結集しています。
ご協力を願っています！



茨木市立彩都西小学校区放課後子ども教室実行委員会
委員長 高山 隆則

明けましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、ご家族お揃いにて
静かな新年を迎えたことだと思います。
しかしながらコロナ禍の中、揃わなかったご家族も
おられると思います。昨年来より世界中を震撼させている
「新型コロナウイルス」では、感染に終息が見えない
今日この頃であり、謹んでお見舞い申し上げます。
私ども「ホウカゴクラブさいとにし」は、子どもたちが
健全に成長していく過程において
その手助けの1つとなりますよう、講座を通じて
様々な体験を提供しています。この活動はひとえに地域の
たくさんの方々のご厚意とご支援に支えられているものと
感謝いたしております。
さて、2020年度はコロナ禍の一年となり、
茨木市教育委員会の指導により活動ができず、
楽しみにしてくれていた子どもたちには
大変残念な思いをさせてしまったのではと思っています。
一日も早い新型コロナウイルス感染の収束、そして終息を願い、
2021年度も実行委員の力を結集し、
楽しい多くの講座を行ってまいりたいと思いますので
今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。



12年目のスピードダウン。原点に立ち返ることができました。

「ホウカゴクラブさいとにし」では、参加メンバーが学年の違う子どもたち、保護者の方々、近所の人たちなど、いつも少し違う大勢の人と積極的に関わる中でお互いが認め合い、自分を好きになり、自分の価値を認め、ありのままの自分でいる事を心地良く感じる中で、自尊心と良い自己イメージを持てる人になっていけたらという思いで活動してきました。

立ち上げから12年、ホウカゴクラブさいとにし実行委員会は試行錯誤を重ね走り続けてきましたが、新型コロナの影響で今までのような活動ができなくなった今、人ととの関わりがどうすればできるのか、どのような思いを持ってどのような活動ができるのか、今一度原点に立ち返り、立ち止まって考えています。



●広報グループでオンライン会議を行いました。



ご存じですか？ 地域の身近な相談相手「民生委員・児童委員」

民生委員・児童委員、主任児童委員とは

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱された、社会福祉の増進のため活動するボランティアです。それに担当地区があり、市内のどの地区にも担当委員がいます。

民生委員・児童委員の中から、児童福祉に関する事項を専門的に担当する主任児童委員が指名されていて、茨木市では、各小学校区に1人配置されています。

民生委員・児童委員の主な活動

○見守り活動

担当地区の世帯について、見守り活動として、訪問や声かけ（電話や手紙を含む）などを行います。

○相談・援助活動

地域の身近な相談相手として、生活の悩みや子育ての悩みなどの相談を受け、必要に応じて、関係機関につなぎます。

○情報の提供

世帯のニーズに応じた各種サービス等の福祉に関する情報を提供します。

○関係機関への協力

行政などの依頼に基づき、担当地区の世帯の状況を確認し、状況確認書の交付を行うことなどで、関係機関の業務に協力します。

民生委員・児童委員、主任児童委員に相談したいときは

民生委員・児童委員、主任児童委員には守秘義務があり、相談した方の秘密は守られます。生活のこと、子どものことなど相談のあるときは、民生委員・児童委員、主任児童委員にお気軽にご相談ください。

なお、地域担当の民生委員・児童委員、主任児童委員の連絡先等については、地域福祉課にお問い合わせください。

（茨木市 健康福祉部 地域福祉課 TEL:072-620-1634）

●彩都西地区民生委員・児童委員

阿部 修二（やまぶき1丁目・3丁目担当）

仲 浅雄（岩阪担当）

松田 幸子（あさぎ1丁目・2丁目（アディ以外）担当）

三戸 静子（やまぶき2丁目・4丁目・5丁目担当）

中川百合子（あさぎ2丁目（アディ）・3丁目担当）

鈴木美也子（あさぎ4丁目・6丁目担当）

●彩都西小学校区主任児童委員

池 愛寿

茨木市 相談機関への道しるべ

子ども・若者や保護者の支援
に関わる機関・団体を紹介します。
「外に出ること」、「人と話すこと」、
「学校に行くこと」、「将来のこと」、「働くこと」、
不安なこと話してみませんか？

いばらき ほっとナビ

医療機関・介護・障害福祉事業者検索

茨木市内にある病院や診療所、介護保険・障害の事業所やサービスがひとまとめになっています。サービス内容や事業者名で検索することができるので、「…こんな介護サービスを受けたいけど…」、「そもそも市内にどんな医療や介護の施設があるのか…」など調べるときに便利です。

**茨木市
相談機関への道しるべ**

子ども・若者や保護者の支援
に関わる機関・団体を紹介します。
「外に出ること」、「人と話すこと」、
「学校に行くこと」、「将来のこと」、「働くこと」、
不安なこと話してみませんか？



年頭のごあいさつ

新年、明けましておめでとうございます。

地域の皆様におかれましては、新春の輝かしい年を迎えたこととお喜び申し上げます。

昨年はCOVID-19感染症による緊急事態宣言に伴う臨時休館および様々なイベントの中止もございましたが、地域のみなさまに支えられ、彩都西コミュニティセンターの活動を行ってまいりました。これも、ひとえに皆さま方のご支援ご協力の賜物とあらためて厚く御礼申し上げます。

本年も「人と人とのつながり」を大切にし、皆さまが気軽に立ち寄れるコミセンになれるように一同努力してまいります。

皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、年頭のごあいさつとさせて頂きます。

彩都西コミュニティセンター管理運営委員会

委員長 山本 茂朋

令和3年、本館は開館10年目を迎えます

沿革	平成20年 10月19日 彩都西コミュニティセンター設立準備委員会発足
	平成21年 7月22日 住民向け事業説明会
	平成23年 7月24日 彩都西コミュニティセンター管理運営委員会発足
	平成24年 4月 1日 彩都西コミュニティセンター開館

平成20年11月の第1回彩都西コミュニティセンター設立準備委員会から、彩都の各種団体の代表の方が集まり、基本設計に関する要望・図書館分室併設の要望など様々な案件に関し、茨木市と議論・協同行き開館準備を進めてきました。平成23年7月に彩都西コミュニティセンター管理運営委員会が発足し、地方自治法第244条の2を根拠とした指定管理者制度に基づき彩都西コミュニティセンターを管理運営することとなりました。そして平成24年4月にセンターが開館され、今年で開館10年目を迎えます。本年はこれを記念致しまして、開館10年を祝うイベントの開催を企画いたしますので、楽しみにしていただければと存じます。



だ
さ
い
と
だ
よ
り
ま
さ
づ
く
り

彩都西小学校PTA



こんな時だからこそできる、つながる。



～各委員会の紹介～

学級委員会

今年度の活動は大幅に制限されておりますが、思い出に残るクラス写真の配布などを行っております。

広報委員会

広報委員では、今年度、広報紙第46号を発行しました。コロナの影響で1号のみの発行となりましたが、先生方の紹介や子ども達のクラブ活動、運動会の様子も含んだ、カラフルで見応えのある広報紙を発行することが出来たのではないかと思います。委員みんなで作業を分担して協力しながら広報活動を行っています。

文化委員会

今年度の主な活動として、12月には親子ドキドキイベントとして「サイエンスショー」をZoomで開催しました。より多くの方に楽しんでいただけるよう委員全員でアイディアを出し合い活動しています。

地区委員会

地区委員会では、児童の安全を守るために、要点監視、お帰り当番、110番の家掲示のお願い、飛び出し君設置などの活動を行っています。地区児童会では通学路の安全確認や登下校時の注意点などの説明や引率を行っています。

人権環境委員会

給食試食会、給食検討会、美ッ化ビカ大作戦を行っています。子ども達が安心かつ安全に学校生活を送事ができるよう、先生方、教育委員会、管理栄養士さん、調理員さん、たくさんの方々のボランティアにご協力頂いています。

PTA役員会

PTA役員ではコロナの状況に応じて、子どもたちの健やかな成長を支援できるように日々活動しています。仕事や幼稚園児がいるメンバーもいるなか、それぞれができる事をできる時間に助けながら円滑に楽しめながら活動を行っています。

～各ボランティア団体の紹介～

家庭教育学級

家庭教育学級では様々な講座を介して楽しみながら学び学級生の交流や自身のリフレッシュ、そして学び感じたことを家庭や子育てに繋げていきます。講座企画にご興味ある方は家庭教育学級スタッフに、講座に参加してみたい方は学級生にご参加ください。

読み聞かせ

今年は、動画による読み聞かせを行っています。画面いっぱいに絵本の映像や効果音がある読み聞かせに、子ども達も食い入るように見入って喜んでくれました。おたよりの発行も行っており、先生方から紹介している「いま、子ども達に読んでほしい本」を載せています。詳しくは小学校ホームページをご覧ください。

パネルシアター

今年度は活動しておりませんが、通常では低・中学年には歌や手遊びが入った楽しいお話し、高学年には真っ暗な部屋で浮かび上がる絵が幻想的で迫力あるお話を、仲間と趣向を凝らしながら各学年の児童に年一回のベースで上演しています。特別な技術は必要なくみんなで作りあげていく楽しさがあり、毎年度始めにメンバー募集の案内をしています。

お知らせ

今年度も引き続き「みまもりパトロールのプレート」を自転車のカゴに取り付けてくださる方を募集しています。防犯意識を高め、防犯の抑制効果をねらい、子どもたちを見守ることが目的です。お申し出いただければ無料で配布いたします。みなさんご協力おねがいします。

各ボランティア活動のお手伝いにご協力をお願いします。
ボランティア活動にご興味のある方は、ぜひ一度見学にこしください!
072-641-2481
までお気軽にお電話ください。



茨木防犯協会・彩都西支部

だ
さ
い
と
だ
よ
り
ま
さ
づ
く
り

支部長あいさつ

あけましておめでとうございます。

平素は、茨木防犯協会彩都西支部の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。本年も同支部は、防犯ボランティアのご協力と茨木警察署、茨木市との連携により、警察官立寄所の運営、青色防犯パトロール・子ども見守り活動および新型コロナウイルスに便乗した特殊詐欺の未然防止対策を強化してまいります。今後も、皆さまのご協力をよろしくお願いします。

茨木防犯協会・彩都西支部 支部長 松本 和久

茨木警察署・大阪府治安対策課との合同パトロールを行いました！

昨年は、コロナ禍で茨木防犯協会主催のキャンペーン等の活動ができなかったため、彩都西支部では青色防犯パトロールを強化しました。

【公式】大阪府治安対策課 @osaka_chiantai · Oct 8, 2020
昨日は、#茨木防犯協会彩都西支部 の方と青色防犯パトロール車で、合同パトロールを実施しました。パトロール時に多くの子ども達から手を振られ、活発に防犯活動をされているという印象を受けました。#茨木警察署 のパトカーと一緒に回って頂き、とても心強かったです。



茨木警察署・大阪府治安対策課との合同パトロール(三連隊)

新型コロナウイルスに便乗した詐欺に注意！

世帯構成や口座番号をたずねる電話

それ、給付金を装った

詐欺 とちやいますか？



- たとえ、警察や金融機関でも…
- キャッシュカードは渡さない!
- カードの暗証番号は教えない!

- たとえ、電話やメールでお金を要求されても…
- 身に覚えのない請求は無視!
- 家族や警察に相談しましょう!

じ あ ん は つ せ い じ
事案発生時は

①必ず警察に通報する！

②防犯カメラの視聴を要請！

③安まちメールへの登録依頼！



いばら き けい さつ しょ
茨木警察署
072-622-1234

茨木防犯協会・
彩都西支部